

職業講話(浮島中学校)

とき	令和4年10月28日(金)13:20~14:40
ところ	沼津市立浮島中学校
対象	1年生・2年生(64名)
沼津市立病院	
	<p>病院では患者をサポートするために多様な業種の人々が働いていて、患者に最も近い看護師は、患者とそれらの人たちをつなぐ重要な役割を担っています。それだけに、患者から直接感謝の言葉を聞けるのがやりがいである一方、眠気をおぼえるなかでも夜勤をきちんとこなしたり、自身より大きな患者を支えるのに体力を使ったりと、苦勞することもあるそうです。</p> <p>看護師になるためには看護大学等を卒業のうえ、国家資格を取る必要があるなど勉強が必要ですが、女性だけでなく男性の看護師も徐々に増えてきており、病院内で共に活躍しています。</p>
有限会社サンディオス	
	<p>グラフィックデザイナーの仕事には、デザインやマーケティングを通して、顧客の事業に貢献することはもちろん、企画した商品が世に残るといふ喜びがあります。</p> <p>もともとは女性が多い職場でしたが、今では男性も多く活躍しています。社長自身も三つ子を育てるために育児休業をした経験があり、子育て中の従業員が子どもを会社に連れて来られるようにしたり、地域の方が訪れるようになったりと、会社づくりを「村づくり」として進め、風通しの良い風土づくりに取り組んでいます。</p>
駿東伊豆消防本部	
	<p>駿東伊豆消防本部で働く女性は22人で、全国平均よりわずかに高いものの、まだ全体の3.6%程度。今後の目標として5%という数値を定め、男女別の仮眠室等の設備を整えたり、妊娠した女性用の制服も用意したりと、女性が働きやすい職場づくりを進めています。</p> <p>救急車内での出産対応や、銭湯の女性浴室での救助など、女性がいるからこそその活躍も。出勤時には重い防火服と呼吸器を身に付けるなど、体力を必要とする仕事で大変ですが、救急隊に入りたいという夢を叶えるため日々努力を続けています。</p>